

役 職	氏 名	無 線	エイジ業務 1	エリート時	前 日
チーフ TO	山城 佑介	○	進行状況報告、北側管理	バイクリムーバル (エリート)	○
TO	井上 昌紀		北側		○
TO	南 安都子	○	南側管理、リレー/スキップ管理		○
TO	藤井 雅和		乗車ライン	バイクセッティング (エイジ)	○
TO	中村 義治		降車ライン		
VO リーダー	○○○○				

◆バイクチェックイン

- ① 入口は北、出口は北と南の両方。
- ② 入口でレースナンバーカードまたはボディナンバーシールの提示を求めて選手であることを確認。  
選手以外は立入を禁止する（ボランティアも立ち入らない）
- ③ 確認事項
  - ・ **バイクの種類**：ロードレーサー、トライアスロン用バイクのみ（クロスバイク・マウンテンバイクミニベロは不可）。※リレーのみクロスバイク可（ただしハンドル幅 50cm 以下：メジャー必要）
  - ・ **ナンバーシール貼付**：バイク（サドル下の両側）およびヘルメット（前面と左側面）を確認。
  - ・ **安全装備**：前後ブレーキの装着、ハンドルバー・DH バーの末端にキャップが装着されているか。
  - ・ **不要な機材**：スタンド、ライト、ベル、リフレクター、撮影用カメラは、選手に取り外してもらう。  
※その場で取り外しが難しい場合は、メカニックに誘導する。



このような小型カメラ（GoPro など）装着は禁止。

- ・ **競技に必要な物品**：クーラーボックス、荷物カゴ、カバンなどは荷物預かりに誘導する。  
※エリア入口で「不要物持ち込み禁止」のラミネート持ち・呼びかけ VO2 名を配置。

◆バイク・セッティング

- ① バイクの向きが間違っている場合、選手にやり直しさせる（いない場合は放送で呼び出す）。
- ② ヘルメットのストラップがつながれたままの場合、TO がストラップを外す。
- ③ バイクラックへのマーキング（タオル、ウエットスーツをかける等）は、TO が撤去する。
- ④ ペットボトルを装着している場合、TO が取り外して地上に置く。
- ⑤ エリアに忘れ物（ウエットスーツ、スイムキャップ、ゴーグル等）がないか確認する。

#### ◆競技中

- ① バイク競技に入る時は、ヘルメットを被りストラップを留めてから、バイクをラックから下ろす。終了時は、バイクをラックに掛けてからストラップを外す。違反者に対しては（後ろから来る選手に注意しながら）その場で注意をしてやり直しをさせる。
- ② レースナンバーを持っていない選手には、取りに戻るよう指示する。ナンバーは後ろに装着するよう指示する。
- ③ 乗車ラインを越えて、地面に片足が完全についた状態から乗車する。降車ラインの手前で、片足が完全についた状態から降車する。違反者に対しては（後ろから来る選手に注意しながら）その場で注意をしてやり直しをさせる。
- ④ 脱いだウエットスーツをバイクラックにかけるのは禁止（マーキング、バイクラックの番号が隠れる）。違反者に対しては、その場で注意して地上に置かせる。いなければ TO が地上に置く。
- ⑤ バイクをラックに掛ける向きは常に同じ。違反者に対してはその場で注意してやり直しをさせる。違反者がおらず、隣の選手のバイクが掛けられない場合には TO が掛け直す。

#### ◆スイムスキップ対応

- ① スイム TO からスキップ者のアンクルバンドとスイムスキップ管理表を受け取り、スタート前にアンクルバンドを選手に渡す。
- ② リレーゾーンからのスタートとする（リレー/スキップ担当 TO の合図）。
- ③ 各ウェーブのスキップスタート後、無線で本部にレースナンバーを報告する。

#### スイムスキップ バイクスタート時間（一斉）

第 1 ウェーブ 12:10、 第 2 ウェーブ 13:00、 第 3 ウェーブ 14:20

#### ◆リレー

- ① バイクパートの選手は事前にバイクシューズの着用を認めるが、それ以外の装着は不可とする。
- ② ランパートの選手は、シューズを履いて待機する。
- ③ バイク競技を終えた選手は、バイクを掛けてヘルメットを脱いでからリレーゾーンへ向かう。バイクを持ったまま、ヘルメットを被ったままリレーゾーンに来た場合は、やり直しを求める。
- ④ リレーのスイムパート・バイクパートの選手がリタイアやタイムオーバーの場合でも、バイクまたはランからのスタートが可能。アンクルバンドを引き継げる場合は引き継ぎ、無理な場合は予備を渡し、本部に無線でアンクルバンドの番号を報告する。

バイクスタート時間 14:20、 ランスタート時間 15:20

※リレー・スキップ担当 TO は事前に予備のアンクルバンドをアンクルバンド配布担当の TO から受け取る。予備のバンドはリレー・スキップ対応だけに使用して、付け忘れ・脱落者に渡さないこと。

◆リタイア (DNF)

- ① レースナンバーと体調を確認し、アンクルバンドを回収する。
- ② レースナンバーとリタイアの理由を無線で報告する。
- ③ レース終了後、アンクルバンドを本部に持っていく。

※アンクルバンドを持って計測地点に近づかないように注意！

◆タイムオーバー (TOV)

- ① バイク関門<第1ウェーブ (14:00) 第2ウェーブ (14:50) 第3ウェーブ (15:20)>を超えた選手に TOV 宣告をする。選手には丁寧に状況を伝え、その後のレース継続が出来ないこと、記録が出ないことを伝える。カットオフの場所は降車ライン。

※スイムがグループごと2分の時差スタートなので、微妙な場合は競技を続行、後で記録を確認して、バイクの制限時間を超えていた選手を TOV とする。

- ② レースナンバーと体調を確認し、アンクルバンドを回収する。
- ③ レースナンバーと TOV であることを無線で報告する。
- ④ レース終了後、アンクルバンドを計測テントに持っていく。

※アンクルバンドを持って計測地点に近づかないように注意！

◆進行状況報告

- ① 各ウェーブの先頭バイクスタート、最終バイクスタート、第1ウェーブの先頭ランスタート、第3ウェーブの最終ランスタートの情報を無線で報告する。
- ② スイムスキップのバイクスタートの情報を無線で報告する。
- ③ DNF と TOV の情報を無線で報告する。

※DNF や TOV で最終選手が変わる可能性もあるので、ラスト3選手くらいまで把握して、最終選手が変われば必ず無線で報告してください。

◆バイク・ピックアップ

- ① 北と南、どちらから入っても出てもよい。
- ② 入口でレースナンバーカード（不所持の場合ボディナンバーシール）の提示を求め、選手であることを確認する。選手以外は立入禁止。
- ③ 出口でバイクナンバーシール・レースナンバーカード（ボディナンバーシール）を照合する。
- ④ 第1ウェーブのピックアップ進行に応じて、第2第3ウェーブのピックアップを前倒しする。
- ⑤ DNF 選手のピックアップは随時可能。競技中の選手の動線を考えて誘導する。

◆競技終了後

- ① チーフ TO の指示で周囲のコーンなどを元の位置にまとめ、掲示物を剥がし、ゴミを拾う。
- ② チーフ TO はテント内に持ち込んだ備品が揃っていることをリストで確認する（消耗品を除く）。
- ③ 忘れ物・落とし物は「選手荷物預かりテント」備品は「TO 受付テント」使用しなかった配布物は大会本部、ゴミは太陽の広場の集積場所へ持っていく。

- ④ 休憩後に各自の第2ポジションへ移動する。
- ⑤ バイクラックは室井輪業（担当業者）の指示で撤去する。
- ⑥ 業務が終了後、報告すべき事項があればチーフ TO に伝える。終了後の全体ミーティングが開催される場合は、できるだけ参加する。

ウェーブ	第1ウェーブ (SD)	第2ウェーブ (SD)	第3ウェーブ (SP/リレー)
レースナンバー	No1001 ~ No1200	No1201 ~ No1357 No1501 ~ No1543	No2001 ~ No2116 No2501 ~ No2541 No3001 ~ No3017
時間	9:55 ~ 10:25	11:15 ~ 11:45	12:10 ~ 12:40 (第1WのT1終了後)
入口	北	北	北
出口	北と南	北と南	北と南

通過予測

ウェーブ	第1ウェーブ (SD)	第2ウェーブ (SD)	第3ウェーブ (SP/リレー)
T1 先頭	11:50	12:40	14:05
T1 最後	12:10	13:00	14:25
T2 先頭	12:35	13:30	14:40
T2 最後	14:00	14:50	15:20

バイク・ピックアップ

ウェーブ	第1ウェーブ (SD)	第2ウェーブ (SD)	第3ウェーブ (SP/リレー)
レースナンバー	No1001 ~ No1212	No1213 ~ No1367 No1501 ~ No1535	No2001 ~ No2211 No2501 ~ No2533 No3001 ~ No3016
時間	15:20 ~ 15:50 (SP/リレーのT2終了後)	16:00 ~ 16:30 (第1Wピックアップ終了後)	16:00 ~ 16:30 (第1Wピックアップ終了後)
入口	北と南	北と南	北と南
出口	北と南	北と南	北と南